

日ト発第116705号

平成28年12月20日

会員各位

一般社団法人日本トンネル技術協会
事業委員長 入江 健 二

公印略

トンネル維持管理業務講習会(応用編)開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃から本会事業活動には種々ご支援賜り誠に有り難うございます。

さて、このたび「トンネル維持管理業務講習会(基礎編)」に引き続き「トンネル維持管理業務講習会(応用編)」を下記のとおり実施することといたしました。

基礎編では、現場での点検作業に従事することができるレベルの技術者の育成を目的としていました。応用編では、現場での点検作業の他、調査・診断及び補修・補強に関して広範囲にわたる維持管理業務に携わることができるレベルの技術者の育成を図ることを目的として実施します。

調査・診断では、調査の方針や注意点ならびに点検・結果にもとづくトンネルの健全性評価・判定の考え方について講義します。補修・補強では、診断時や診断結果を踏まえトンネルを安全かつ長期的に活用して行くために必要な措置に関する考え方について事例を交えて講義します。また、都市部におけるトンネルの維持管理の実態と長期保全対策についても講義します。さらに、トンネル維持管理における課題と技術者としての使命について紹介します。

トンネル維持管理業務に携わる技術者の皆様にとりまして、大変有意義な講習会と存じますので、多数ご参加くださいますようご案内いたします。

なお、本研修会は公益社団法人土木学会のCPDプログラムに認定(JCE16-1285、単位数6.3)されているほか、土木学会トンネル工学委員会後援事業でもありますことを申し添えます。 敬具

記

1. 開催日：平成29年2月27日(月)
2. 会場：日本印刷会館2階(〒104-0041 中央区新富1-16-8(案内図参照))
3. プログラム：別紙のとおり
4. 定員：50名
5. 参加費：個人会員14,000円、団体会員16,000円、一般20,000円(昼食代、テキスト代、消費税を含む。)
6. 申込方法：下記申込書に氏名、年齢、所属、電話番号を記入のうえ当協会宛
Eメール event@japan-tunnel.org または FAX03-5148-3655 をもってお申込下さい。受付番号をお知らせします。
7. 支払方法：上記申込ののち、郵便振替用紙通信欄に行事名と参加者氏名、受付番号を記入のうえ下記へお振込願います。現金書留でも結構です。

郵便振替口座 00160-7-196331、加入者名 一般社団法人日本トンネル技術協会

行事名 維持管理業務講習会応用編

住所 〒104-0045 中央区築地2-11-26 築地MKビル6階 TEL:03-3524-1755

8. その他：

- ①参加費の払戻しはいたしません。ただし、団体会員と一般の参加者の代理参加は可能です。
- ②申込みに係る個人情報につきましては、他に利用するものではありません。
- ③土木学会の CPD 単位数は CPDS 継続教育プログラムへの登録が可能です。詳細は CPDS 運営先に問い合わせ願います。

9. 会場案内図：日本印刷会館へのアクセス

〒104-0041 中央区新富1丁目16番8号 TEL：03 - 3551 - 5011



10. 申込書

「トンネル維持管理業務講習会（応用編）」申込書

下記のとおり申込みいたします。

参加者氏名： <small>ふりがな</small>	年齢：
会社名：	TEL： — —
所属役職：	
会員の種別： <input type="checkbox"/> 個人会員、 <input type="checkbox"/> 団体会員、 <input type="checkbox"/> 一般（非会員） <input type="checkbox"/> にレ願います。	
備考：	

トンネル維持管理業務講習会（応用編）プログラム

- 09:30～09:35 (05) 開会のあいさつ 入江 健二
事業委員会委員長
メトロ開発㈱代表取締役社長
- 09:35～09:45 (10) トンネル維持管理業務講習会の取組み 伊藤 信
東日本旅客鉄道(株)構造技術センター地下トンネル構造グループ
(講習会の目的と概要、保守管理の現状)
- 09:45～11:05 (80) トンネル変状に対する調査と診断 太田 裕之
応用地質(株)技術本部技師長
(調査方針の考え方及び調査時の注意点、調査結果を踏まえた診断の考え方)
- 11:05～11:15 (10) 休憩
- 11:15～12:25 (60) トンネルの補修補強（道路） 大津 敏郎
東日本高速道路(株) 建設・技術本部技術・環境部調査役
(変状の概要と大規模更新事業の方針とインバート補強事例について)
- 12:25～13:10 (45) 昼食
- 13:10～14:10 (60) トンネルの補修補強（鉄道） 清水 満
東日本旅客鉄道(株)構造技術センター次長
(変状の概要と補修・補強の事例について)
- 14:10～14:20 (10) 休憩
- 14:20～15:20 (60) 都市トンネルの維持管理 大塚 努
東京地下鉄(株)鉄道本部工務部土木課構造物担当課長
(現状と劣化事例、日常の保守点検、長期保全対策の取り組み)
- 15:20～16:20 (60) トンネル維持管理における課題と技術者使命 木村 定雄
金沢工業大学 環境・建築学部 環境土木工学科 教授
(道路トンネルの診断実施状況、点検員・調査技術者の国交省資格、道路点検の
今後の課題、トンネル維持管理における技術者の使命について)
- 16:20～16:30 (10) 休憩
- 16:30～17:00 (30) まとめ（確認試験、アンケート実施） 伊藤 信(前掲)
(カリキュラムの確認試験について)
- 17:00～17:05 (05) 閉会のあいさつ 浅見 郁樹
技術委員会保守管理小委員会 委員長
東日本旅客鉄道(株) 執行役員建設工事部長